

令和3年度 小規模多機能型居宅介護「いろりの郷」
サービス評価

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">急遽の変更時も全員に伝わるように、書面に記録する。毎日、話しあいができる機会を確保する。家族と関わる職員が、送迎時の様子やノートの記帳なども記録し情報を共有していく。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？				
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？				
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？				
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・施設内のできる楽しみを増やし提案していく。・意向の表現ができない人に対しては、生活歴や家族とのほなしなどから、その人の目標をみつけていく。・～したいと意向を大切に、時間を確保し対応していく。(午後からなど)

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？				
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？				
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？				
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らし方が職員全員で把握できる用紙を検討し、全員で情報共有できるようにする。 ・利用者同士のはなしや、関わりの中で気づいたことを、記録に残し情報を共有していく。
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？				
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？				
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？				
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・ 日常会話の中で利用者が地域とどんな関わりがあったか、情報収集し記録に残す。・ ご本人・ご家族に了解を得て、一人暮らしの方や高齢者世帯の方は、民生児童委員や愛の輪協力員の方にあいさつに行かせてもらう。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？				
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？				
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？				
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にどんな資源があるかを理解し、再度職員間で情報の共有を図る。 ・担当の職員が中心となり、地域での活動や行事に参加できるように家族、地域の方に働きかける。
---------	--

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？				
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？				
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？				
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？				

できている点	
--------	--

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会議や研修に参加し、他の機関と連携、相談、情報交換ができる機会をつくる。 ・コロナ感染予防を考慮しながら行事に参加していく。
---------	--

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？				
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？				
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				

できている点

できていない点

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none">・担当の職員が中心となり、地域での活動や行事を把握し、参加につなげていく。・運営推進会議で出た意見を、職員全員で共有していく。・災害のため、地域の防災訓練に積極的に参加していく。	

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？				
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？				
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">内部研修は参加しやすい時間を検討する。ヒヤリハットはタイミングを逃さず、周知し再発防止に努める。外部研修にも積極的に参加していく。

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか				
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか				
③ 地域連絡会に参加していますか				
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？（その理由）

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 年 月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
・ 成年後見制度について、研修会を開催し、職員の理解を深める。 ・ 引き続き不適切ケアについての研修を重ね、自身のケアを見直す機会をつくりながら身体拘束や虐待の防止につなげる。

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか？				

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 身体拘束をしていない				
② 虐待は行われていない				
③ プライバシーが守られている				
④ 必要な方に成年後見制度を活用している				
⑤ 適正な個人情報の管理ができている				

できている点

できていない点

なぜ？ どうして？ できていないのか？ (その理由)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日（17：30～18：40）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	4人	0人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 急遽の変更時も全員に伝わるように、書面に記録する。 毎日、話しあいができる機会を確保する。 御家族と関わる職員が、送迎時の様子やノートの記帳なども記録し情報を共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、朝と昼にミーティングをもち、情報を共有した。参加できない人にも書面で残すようにしている。 送迎時や訪問時に家族に声かけを行い、変わったことがあれば報告し情報を共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	7	3	1	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	6	5	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4	7	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	7	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティング回数が朝と昼に増えたので情報の共有がしやすくなった。 御家族からの連絡事項もコピーなどを行い、職員全員が見て情報を共有するようにした。 利用開始時など、まだ慣れておられない時期は声かけを多くするように心がけた。 送迎時や訪問時には家族と会話の機会を持つようにしている。 アセスメント、聞き取りをして意向や必要と思われる支援を行うようにしていた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 介護者などの不安やストレスを受け止めても、家族との関係作りができていないため、良い助言ができなかった。 ミーティング帳をチェックできていない日があった。 急な変更が伝わっていないことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 御家族・介護者の不安など受け止めるように努め、その時に良い助言が出来なくても、職員間で話し合い、対応していく。 ミーティング帳を確認し御利用者の情報共有に努める。 急な変更があるときには職員間で確認しあい、ミーティング帳の大切な事項は線を引くなどの工夫をする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日(17:30~18:40)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	0人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">施設内でできる楽しみを増やし提案していく。意向の表現が難しい人に対しては、生活歴や家族とのほなしなどから、その人の目標をみつけていく。～したいという意向を大切に、時間を確保し対応していく。(午後からなど)
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">コロナ禍で外出ができなかったが、テイクアウト弁当を食べるなど、できる範囲での楽しみの提供ができたと思う。意向の表現ができない人に対しての目標が把握しにくかった。「～したい」という意向に対して、十分に時間が確保できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	10	0	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	0	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	0	0	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	9	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">制作や調理や脳トレプリントなど色々な取り組みを行った。ご利用者の会話の中で「～したい」を聞いて対応した。得意なことを活かし、活動の提供をし、メリハリのある時間を作るようにした。ミーティングを毎日行い、本人の思いや本人が話したことを記録し、全職員で把握している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">全ご利用者の「～したい」ことがまだ引き出せていない部分がある。思いを表現しづらい人のしたいことの実現ができなかった。コロナ禍で外出したいという希望や遠方にでかけてみたいなどの希望には添えなかった。パート職員には計画書が書面による伝達が多く、ゴールが十分に把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">全職員が計画書の目標が確認できるよう、定例会やミーティングの機会に目標の共有を図る。全員の計画書が確認できるファイルを作成し職員間で目標の共有をする。茶話会などの機会などを利用し一人一人の「～したい」をひきだし、記録に残す。一人一人の「～したい」を担当職員が中心となり実現し記録に残していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日(17:30~18:40)

3. 日常生活の支援

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	0人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方が職員全員で把握できる用紙を検討し、全員で情報共有できるようにする。・利用者同士のはなしや、関わりの中で気づいたことを、記録に残し情報を共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方が職員全員で把握できる用紙を作成し、情報を共有するようになった。・以前の暮らし方が10個以上把握できない利用者があった。・関わりや気づいたことを職員で共有することで自分の知らない情報を知ることができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	3	6	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	5	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	8	1	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	4	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	3	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ミーティングの回数が増え、気持ちや状況の共有がよくなるようになった。・日々の情報・状況の変化をミーティングで共有することで変化に応じた支援につなげている。・体調や状況の変化を把握し、柔軟にサービスを変更し対応した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者によっては、以前の暮らし方を10個以上把握できていない。・以前の暮らし方を聞いても、用紙に記入できていないことがあった。・声にならない声を言語化できているかわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らし方シートを担当職員が中心となり記入し、全員で情報共有できるようにする。・日々の関わりや対応で気づいたことを記録に残し、その都度共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日（17：30～18：40）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	9人	2人	0人	11人

前回の改善計画

- ・ 日常会話の中で利用者が地域とどんな関わりがあったか、情報収集し記録に残す。
- ・ ご本人・ご家族に了解を得て、一人暮らしの方や高齢者世帯の方は、民生児童委員や愛の輪協力員の方にあいさつに行かせてもらう。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 御家族に了解を得た、一人暮らしの方は民生児童委員や愛の輪協力員の方にあいさつに行き、気になることなどがあれば連絡をいただくようすることができた。
- ・ ご利用者との会話の中、職員同士の会話の中で情報を共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	8	2	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援していますか？	2	7	2	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	9	1	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	5	5	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 日々の会話から事業所を利用されていない時間の様子も把握するように努めた。
- ・ 地域との関わりが途切れないように、支援するようにしている。
- ・ 地域のサロンなど以前から参加できていた方には継続的に参加できるように声かけを行い関係の継続ができるように支援している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ 一部の方の民生児童委員や愛の輪協力員はできているが、全利用者の民生児童委員や地域資源の把握できていない。
- ・ 生活歴などは聞き取りしているが、地域との関わりについては意識して聞き取りできていない。
- ・ 生活スタイルは理解しているが、人間関係までは理解できていない人が多くある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ ひとりひとりの利用者の民生児童委員や愛の輪協力員、職員全員がわかる用紙の作成を検討する。
- ・ 日々の会話の中で地域との関わりなどの情報があれば記録に残す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日（17：30～18：40）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	6人	1人	1人	11人

前回の改善計画

- ・地域にどんな資源があるかを理解し、再度職員間で情報の共有を図る。
- ・担当の職員が中心となり、地域での活動や行事に参加できるように家族、地域の方に働きかける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域資源の理解と情報の共有ができなかった。
- ・コロナ禍で地域行事が少なく、参加できる行事がなかった。
- ・サロンなど地域の行事に参加できる人に働きかけることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	6	2	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	4	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5	5	0	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	5	0	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・急な泊りや利用の追加について、柔軟に対応した。
- ・利用者の変化に気づき、情報共有し支援を行うようにしている。
- ・その日の体調の様子によって、関わり方を柔軟に変更し対応した。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域資源の理解ができていない。
- ・地域の資源を活用し支援を広げることができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域資源についての勉強会を実施する。
- ・ひとりひとりに使える地域資源がないか担当職員が中心となり検討してみる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日(17:30~18:40)

6. 連携・協働

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	6人	0人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・会議や研修に参加し、他の機関と連携、相談、情報交換ができる機会をつくる。・コロナ感染予防を考慮しながら行事に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・参加できる会議や研修には参加し、情報交換をしている。・リモートなどを活用し会議や研修に参加した。・立地自治体にある行事には参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	4	1	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	6	2	2	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	8	1	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	6	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・担当者会議などで、訪問看護や福祉用具の事業所連携を行っている。・園児とは行事などを通じて交流を行った。・サービスが終了になったご家族が事業所を訪れてくださる機会があった。・コロナ禍でイベントは少なかったが、参加できるイベントには積極的に参加した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で地域行事やイベントの参加、交流の機会が少なかった。・コロナ禍で外部の方の立ち入りを制限している為、登録外の方が事業所を訪れる機会がなかった。・会議の参加は事業所としてはできているが、個人的には会議に参加する機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・担当者会議には計画作成者だけでなく、担当職員も参加するようしていく。・参加できる活動やイベントにご利用者と一緒に参加していく。・地域の方も来訪しやすいような環境作りに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日(17:30~18:40)

7. 運営

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	0人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・担当の職員が中心となり、地域での活動や行事を把握し、参加につなげていく。・運営推進会議で出た意見を、職員全員で共有していく。・災害のため、地域の防災訓練に積極的に参加していく
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・運営推進会議での意見をまとめ記録に残し職員に共有している。・地域の行事がコロナ禍で少なかったが、実施された行事には参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	8	1	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	0	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	7	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・職員同士でわからないことや気づいたことが話し合える職場である。・苦情があれば、苦情報告書で情報を共有し、改善に努めた。・常に利用者、家族の声を聴き、職員間で共有し改善に努めた。・立地自治会の避難訓練に参加することができた。・苦情にならないように利用者・家族の声を職員間で共有している。・運営推進会議で出た意見を共有し、アドバイスを実行し、改善に取り組んだ。・アンケートを実施し、利用者・家族の思いを知ることができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・施設が建っている地域との交流は行うようにしているが、他の地域との関わりがもてていない。・コロナ禍で地域と協働した取組みができていない。・他の地域との関わりを持つ計画をしたが、コロナ禍で実施がなく参加ができなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・引き続き、運営推進会議で出た意見を職員全員で共有していく。・小規模多機能型居宅介護事業所のあり方について再度研修を行い、どんな取組みができるか話し合う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日（17：30～18：40）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	6人	0人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">内部研修は参加しやすい時間を検討する。ヒヤリハットはタイミングを逃さず、周知し再発防止に努める。外部研修にも積極的に参加していく
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">業務がある為、昼間の研修を開催する機会が少なかった。ヒヤリハットや事故報告書を作成し職員に周知することで、再発防止につなげた。外部研修にリモートなどを活用し積極的に参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	6	3	1	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	6	2	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	3	4	3	1	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	0	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">テーマを決めて月に1回は研修会を行えている。ヒヤリハットを共有して、再発予防に努めた。研修会に積極的に参加した。参加できなかった研修では資料や会議の内容を確認し理解することに心がけた。外部研修にも参加できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">研修会に常勤職員は毎回参加ができているが、パート職員は参加できないことがあった。夕方の研修には家庭の事情で参加できないことがあった。ヒヤリハットの報告が口答では共有できたが、書類提出が遅くなることがあった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none">ヒヤリハットは小さいことでも出すようにし、再発防止に努める。オンライン研修などを活用し、多くの職員が外部研修に参加できるようにする。外部研修の内容を伝達する場を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月16日(17:30~18:40)

9. 人権・プライバシー

メンバー 秋山、山田、小代、野廣、村岡、渡辺、信方、森田、実光、山口、石丸

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	0人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度について、研修会を開催し、職員の理解を深める。・不適切ケアについての研修を重ね、自身のケアを見直す機会をつくりながら身体拘束や虐待の防止につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・外部講師を招き、成年後見制度について理解を深めた。・不適切なケアについて研修をし、自身のケアの見直しを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	3	0	0	11
②	虐待は行われていない	9	2	0	0	11
③	プライバシーが守られている	3	7	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	8	2	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	7	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様を第一に常に人権・プライバシーを意識して支援を行った。・身体拘束などは研修会で周知され防止の努力がされている。・利用者の立場になって考え、不適切なケアをしないように努めている。・研修を受けることによって不適切ケアを再確認し振り返りや予防になっている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度がしっかり理解できていない。・プライバシーを守るように努めたが、周りに聞こえてしまうような声掛けをしてしまうことがあった。・「ちょっと待って」「ダメ」などスピーチロックを行ってしまうことがあった。・該当者がいないため、成年後見制度の活用ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・継続して虐待防止、身体拘束、プライバシー保護などの研修を行い、職員全員で理解を深めていく。・日頃から不適切ケアを行っていないか、意識しながらケアを行っていく。

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・地域の人にわかりやすい場所に看板を作成する。 ・花壇・畑・壁面制作などで季節感を感じてもらおう取り組みを行う。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ・継続して、自治会行事の参加やサロン交流、園児との関わりを積極的に行う。			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】 ・利用者と地域の関わりを記録に残し、職員で共有していく。 ・利用者の住んでいる地域の行事やサロンにも参加し地域とのつながりも確保していく。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・運営推進会議で地域の心配な方の事例を話し合い、どのような関わりができるか検討をし、事業所としても積極的に関わっていく。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・年度当初に防災計画をお知らせする。 ・継続して月1回の訓練を実施していく。 ・事業所の訓練に地域の人にも参加してもらえるように声かけをする。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】 ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見</p>
<p>【前回の改善計画に対して意見】 ※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見</p>
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】 ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見</p>
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人にわかりやすい場所に看板を作成する。 ・花壇・畑・壁面制作などで季節感を感じてもらい取り組みを行う。
<p>【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【今回の改善計画】 ※後日記入</p>

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して、自治会行事の参加やサロン交流、園児との関わりを積極的に行う。
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者と地域の関わりを記録に残し職員で共有していく。 ・利用者が地域のつながり、交流が行えるよう、地域の行事・サロンへの参加の機会を確保する。
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

・運営推進会議で地域の心配な方の事例の話し合い、どのような関わりができるか検討をし、事業所としても積極的に関わっていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・年度当初に非常災害計画書をお知らせする。
- ・月1回の訓練を継続して実施していく。
- ・事業所の訓練に地域の人にも参加してもらえるように声かけをする。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 北栄町社会福祉協議会	代表者	大西 孝弘	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所との共生施設であり、園児との交流が図れることが大きな特徴である。日々、子どもたちと触れ合うことで、元気もらっている。 ・活動意欲を高めるために、「～したい」「～に行ってみよう」気持ちを受け入れながら、外出レクリエーションや菜園活動に力を入れている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 「いろりの郷」	管理者	石丸真奈美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	5人	1人	1人	1人	0人	0人	3人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に評価内容を確認し、再度理解し意識しながら関わるようにする。 ・定例会で達成状況を確認していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に自己評価とサービス評価総括表を確認し取り組んだ。 ・3か月に1回定例会で声かけを行い自己評価を各自で確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善に向けて、取り組んでいる姿勢が見える。 ・ミーティングの回数も増やして、利用者の情報共有に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価の内容を定期的に確認し意識して関わるようにする。 ・研修会を昼にも開催し参加できる機会を増やす。 ・継続して1日2回のミーティングを行い、利用者の情報共有に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人にわかりやすい場所に看板を作成する。 ・花壇・畑・壁面制作などで季節感を感じてもらい取り組みを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人にわかりやすい看板を作成し設置した。 ・園児と一緒に花植えをしたり、季節感を感じられるような壁面などの制作をしたりした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とてもいい看板ができて、よくわかるようになった。 ・季節ごとの花壇や畑作りの、手入れもしてありいいと思う。 ・コロナ禍でなかなか事業所への自由な出入りが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して花壇や畑作りや壁面制作を行い、季節を感じてもらおう。 ・ピカピカデイを活用し、環境整備を行い、心地よい環境作りに努める。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、自治会行事の参加やサロン交流、園児との関わりを積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児との関わりは積極的に行った。 ・できる範囲で自治会の行事に参加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域の行事が少ないなか出来る範囲で参加はできている。 ・介護が必要な人でないと、小規模多機能の存在を知る機会が少ない、広く知ってもらい取り組みをしたら良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナが収まれば、これまでしてきた地域との交流を再開し、地域の人との交流を行う。 ・いきいきサロンなどでパンフレットを配ることでいろりの郷を知ってもらおう。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と地域の関わりを記録に残し職員で共有していく。 ・利用者が地域のつながり、交流が行えるよう、地域の行事・サロンへの参加の機会を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりがあれば、ミーティングで情報を共有し記録に残した。 ・地域のサロンに参加しておられる方には継続してサロンに参加していただくことができたが、地域の行事がコロナ禍で少なく参加する 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員や愛の輪協力員を初回利用時に職員全員で情報共有しておくといいと思う。 ・コロナ禍なので、地域に出向いて行事に参加するなど、今は難しいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員や愛の輪協力員の情報を整理し、職員全員で共有していく。 ・コロナの感染状況をみながら家族と連携をとり地域の行事への参加を促す。

		機会がすくなかった。		
E. 運営推進会議をあ 活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で地域の心配な方の事例の話し合い、どのような関わりができるか検討をし、事業所としても積極的に関わっていく。 	運営推進会議で地域の心配の方が ないか話をしたが、事例検討や関わり はできなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を出したレクリエーション などが取り入れてもらっていいと 思う。 ・運営推進会議で地域の心配な方 の、事例検討ができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して運営推進会議で出した意 見を職員全員で共有し、運営に生か していく。 ・運営推進会議で地域の心配な人 の事例を話し合い、事業所としてど のような関わりが出来るか検討す る。
F. 事業所の 防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に非常災害計画書をお 知らせする。 ・月1回の訓練を継続して実施し ていく。 ・事業所の訓練に地域の人にも参 加してもらえるように声かけをす る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の訓練を保育所と一緒に 実施し、火災・夜間・地震・不審者 水害を想定した訓練を実施できた。 ・自治会の防災訓練にも継続して 参加している。 ・不審者の訓練に地域の人に協力 していただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月何かの訓練がされていてい いと思う。 ・不審者の訓練に地域の人に協力 してもらえていいと思う。他の訓練 にも地域の人にも参加してもらっ てはどうか。 ・大雪で職員が出勤できない様な 時があるが、事前に対応策を考えて おいた方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染状況をみなが ら、事業所の訓練に地域の人や運営 推進委員さんに参加してもらえる よう声かけをする。 ・大雪や台風などの災害に対して 事前に対応できることがないか検 討しておく。 ・年度当初に非常災害計画をお知 らせする。

